2026年度
第20回フィットネスクラブ・マネジメント技能検定
受検要項：３級学科・実技共有

【重要なお知らせ】

・3級学科および実技試験は、紙試験(*1)とCBT（Computer Based Testing）試験(*2)の二通りの方式で実施します。受検者はどちらか一方の方式を選択して受検いただきます。両方の方式で受検することはできません。
なお、団体受検の場合、2026年度より、一団体に於ける3級の受検は、CBTか紙試験のどちらか一方に統一して申請して頂きます。
(*1)紙試験：紙による試験方式で、受験者は指定された試験会場で、指定の日時に受検します。
試験問題が冊子で提供され、解答を解答用紙に記入して提出します。
(*2)CBT試験：コンピュータを使った試験方式のことで、試験会場となるテストセンターのパソコンを使用し、受検者はコンピュータによってディスプレイに表示される問題に対してマウスやキーボードを用いて解答します。
・CBT試験の運営は、㈱シー・ビー・ティ・ソリューションズ（以下CBTソリューションズ）に委託しており、受検にあたっては、CBTソリューションズの受検者専用アカウントが必要になります。
・団体申請の方は、所属する団体専用のアカウントが必要です。詳しくは別途所属する団体の取りまとめ担当者の方宛にご案内いたします。

試験方式	CBT試験方式	紙試験方式
学科・実技試験日	2026年 11 月19(木)20(金)21(土)22(日)の四日間から希望日時を選択 ※同一試験の複数回の受検は不可	2026年11月23日（月・祝）
受検申請期間	2026年8月20日（木）~2026年10月10日（土）	2026年8月1日（土）~2026年10月10日（土）
開催地	全国47都道府県テストセンター（300会場） ※別途会場URL記載	札幌、仙台、東京、横浜、名古屋、大阪、広島、福岡、那覇（沖縄）
受検申請方法	Webからのみ申請可 （団体については別途案内）	Webまたは郵送による申請 （団体については別途案内）

受検申請ならびに受検に際しては、この受検要項に記載された事項を遵守し、同意した上で、 受検申請手続きを行ってください。

厚生労働大臣指定試験機関
一般社団法人　日本フィットネス産業協会

［１］試験概要

・フィットネスクラブ・マネジメント技能検定試験（以下、FCM検定）は、厚生労働大臣より職業能力開発促進法第47条第１項の規定に基づき指定試験機関の指定を受けて、一般社団法人日本フィットネス産業協会（以下、当協会）が実施する国家検定です。
・FCM検定3級試験は、学科試験と実技試験にて、今年度より紙方式（従来通り）とCBT（Computer Babe Testing）方式の二通りで実施し、どちらかを選択して受検することが可能です。両方の方式で受験することはできません。
・3級技能士（国家資格）を取得するためには、学科試験と実技試験の両方に合格が必要です。
・学科試験、実技試験、両方の合格者には合格証書が発行されます。
・学科試験または実技試験のどちらかのみ合格した方（一部合格者）には、それぞれの合格した試験が免除される試験免除制度があります。ただし一部合格による試験免除には期限（合格した試験実施年度から二年間有効）があります。

［２］試験日時・会場

※CBT方式と紙試験方式で異なります。

■CBT方式

試験日程　：　2026年11月19日(木)、20日(金)、21日(土)、22日(日) の四日間から希望日時を選択

＊試験実施期間中一日（１回）のみ受験可能（複数回の受検は不可）
特に、団体申込と個人申込の重複申込にご注意ください
＊学科試験および実技試験両方を受検する場合、学科試験終了後、続けて実技試験を実施（休憩時間は設けません）

会場　　：　全国47都道府県のテストセンター300会場
https://cbt-s.com/examinee/testcenter/?type=cbt

＊上記URLおよびQRコードのテストセンターより会場を選択
＊居住地にかかわらず全国から選択可能
＊希望する会場および時刻に空きがない場合もございますのでご注意ください。

・受検申請の際に、受検者自身において試験会場および開始時刻の予約をしていただきます。
・予約のキャンセルは不可ですが、日程および試験開始時刻や会場の変更は、予約試験日３日前まで可能です。ただし、希望する会場および時刻に空きがない場合もございますのでご注意ください。

・集合時間と遅刻、退出について
　・試験時刻の30～15分前に会場にお越しください。
　・試験開始時刻から30分までは遅刻を認めますが、試験終了時刻の繰り下げは行いません。
　・30分を超えて遅れた場合は受験できず、欠席となります。
　・試験が早く終了した場合、定刻より早く退出することは可能です。

■紙試験方式

【学科試験】
試験日程　　：2026年11月23日(月・祝)
試験説明時間：13：40～（受付13：10より開始）
試験時間　　：14：00～15：00

【実技試験】
試験日程　　：2026年11月23日（月・祝）
試験説明時間：15：15～
試験時間　　：15：35～16：35

会場　：次の都市で実施いたします。

都市	札幌	仙台	東京	横浜	名古屋	大阪	広島	福岡	那覇（沖縄）

※　試験会場については、受検票にてお知らせ致します。
※　受検申請受理後の試験会場の変更は、原則認められません。
※　実技試験のみ受検される方は14時45分より受付開始致します。
※　学科試験会場には、13時40分までに実技試験会場には15時15分までに入室し、着席してください。
※　指定の時刻までに入室されない場合は、試験に関する説明を受けることができない、または試験設備の確認ができないことがありますので、ご注意ください。
※　何らかの理由により試験開始時刻までに入室できない場合でも、試験開始後30分までに入室した場合は受検することができます。但し、試験終了時刻の延長はできません。

［３］受検申請手続

※CBT方式と紙試験方式で異なります。

受検申請期間
■紙試験　　2026年8月1日（土） ～ 2026年10月10日（土）
■ＣＢＴ方式　2026年8月20日（木）～2026年10月10日（土）

受検申請の具体的な方法及び詳細については、フィットネスクラブ・マネジメント技能検定のホームページ上にて、**2026年7月1日（水）より掲載、案内いたします。**（https://fcm-test.jp）
団体申込ついても、同じく2026年7月1日（水）より掲載いたします。

［４］受検手数料

※CBT方式と紙試験方式で同じです。

受検する試験の受検手数料を下表でご確認ください。

3級学科試験と実技試験	13,000円（非課税）
3級学科試験	6,500円（非課税）
3級実技試験	6,500円（非課税）

入金締切日までに入金が確認できない場合、受検申請を受理いたしません。
キャンセルは不可で、いったんお支払いいただいた受検料は返金、充当できませんのでご了承願います。

［5］免除基準・期限

※CBT方式と紙試験方式で同じです。

次のいずれかに該当される方は、申請により学科試験あるいは実技試験が免除されます。該当者は、受検申請の際、免除される試験種別（学科試験もしく実技試験）及び免除される試験の合格日と受検番号が必要となります（一部合格通知書に記載されています）。要件を揃えて免除の申請がない場合は、試験免除になりませんのでご注意ください。

試験の免除を受けられる人	免除の範囲
1級、2級又は3級の技能検定において学科試験に合格した者 ※1	3級学科試験の全部
2級又は3級の技能検定において実技試験に合格した者 ※2	3級実技試験の全部

※１　2024年度第16回技能検定試験（2024年11月24日実施）の1級学科試験、2級学科試験または3級学科試験に合格した者、または、2025年度第18回技能検定試験（2025年11月21～23日実施）の1級学科試験、2級学科試験または3級学科試験に合格した者のみ。

※２　2024年度第16回技能検定試験（2024年11月24日実施）の2級実技試験または3級実技試験に合格した者、または、2025年度第18回技能検定試験（2025年11月21～23日実施）の2級実技試験または3級実技試験に合格した者のみ。

［6］受検資格

※CBT方式と紙試験方式で同じです

受検資格は、以下となります。

等級区分	受検対象者
３級	事業所において、実務経験※1 を有する者又は、これから業務に従事しようとする者

※1　実務経験とは、室内プール、トレーニングジム、スタジオ等の運動施設を有し、
利用者に提供する事業所及びその運営する会社における実務に携わった経験のことです。
（公式ホームページ「よくあるご質問」を参照ください）

［7］受検票

※CBT方式と紙試験方式で異なります。

■CBT方式

CBT試験では受検票の発行はいたしません。受検申請完了後に登録したメールアドレスに申込完了メールが届きますので、そちらの内容をよく確認の上当日試験会場にお越しください。

■紙試験方式

(1)受検票は、受検申請受理者宛に **2026年11月7日（土）** を目途に郵送にて、一斉に発送いたします。
郵便事情等により、到着には多少日数がかかる場合もあります。

(2)受け取り次第、受検番号・試験会場・試験時間・試験会場への交通機関等を各自お確かめください。
なお、受検票で通知された試験会場の変更を行うことはできません。

(3)受検票は、顔写真を貼って試験当日に試験会場に持参してください。
本人確認と出席確認を兼ねて試験当日に試験会場にて回収します。
顔写真は、縦3.0cm×横2.4cmのサイズで、正面・無帽・無背景の写真（6ヶ月以内に撮影したもの）を貼ってください。写真のコピーやプライベートなスナップ写真の切り抜き、PCで普通紙に印刷した写真等、本人確認用の証明写真としてふさわしくないものは受理できません。
(4)2026年11月16日（月）までに、何の連絡もなく受検票が届かない場合は、検定事務局までお問い合わせください。

［８］試験問題・正答の公表

※CBT方式と紙試験方式で同じです

2026年11月26日（木）にフィットネスクラブ・マネジメント技能検定のホームページにて、1回分（CBT試験および紙試験のうち1回分）を公表する予定です。

［９］合格発表

※CBT方式と紙試験方式で異なります。

■CBT方式

2027年1月19日（火）より、各自申込の際に作成するマイページより合否の確認が可能です。
なお、今年度よりホームページ上での合格者受検番号発表はございません。

■紙試験方式

2027年1月19日（火）にフィットネスクラブ・マネジメント技能検定のホームページに受検番号を掲載し発表する予定です。また受検者宛てに合否結果通知書を郵送致します。
受検番号での合格発表となりますので、受検票を紛失しないようにご注意ください。受検番号の照会は原則としてお受けできません。

※CBT、紙試験いずれも、試験の結果に関するお問い合わせにはお答えできません。

［１０］学科試験及び実技試験の出題形式と試験範囲

３級学科試験

３級フィットネスクラブ・マネジメント技能検定学科試験は次のとおり実施します。
【問 題 数】60問
【出題形式】真偽法、四肢択一法、語群選択法
【合格基準】満点の65%以上（100　点満点）

【学科試験科目及びその範囲】
フィットネスクラブ・マネジメント技能検定試験3級学科試験科目及びその範囲並びにその細目

(1)技能検定試験の合格に必要な技能及びこれに関する知識の程度
フィットネスクラブ・マネジメントの職種における初級の技能者が通常有すべき技能及びこれに関する知識の程度を基準とします。

(2)試験科目及びその範囲　　：下表の左欄のとおりです。
(3)試験科目及びその範囲の細目　：下表の右欄のとおりです。

試験科目及びその範囲	範囲の細目
学科試験 １．健康づくり （１）健康施策の概要と動向	健康の概念や健康施策・制度について、次に掲げる事項の概略の知識を有すること。 ①「健康」の概念 ②国民健康・栄養の変遷と現状 ③健康増進施策の概要（健康増進法と「21 世紀における国民健康づくり運動」（健康日本 21）など）
（２）生活習慣病	生活習慣病（NCD）の種類・内容について、概略の知識を有すること。 ①メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群） ②ロコモティブシンドローム（運動器症候群） ③糖尿病 ④脳卒中 ⑤心臓病 ⑥高血圧 ⑦肥満
（３）栄養・運動・休養	栄養摂取と運動・休養について、概略の知識を有すること。 ①基礎代謝と身体活動量の測定法 ②栄養素とカロリー ③栄養補給とサプリメント ④運動と休養
２．運動、トレーニングの基礎 （１）運動生理学の基礎	運動生理学について、次に掲げる事項に関する概略の知識を有すること。 ①骨格筋の構造 ②神経系と運動 ③呼吸・循環系と運動 ④運動時の代謝・ホルモン作用 ⑤運動時の水分・栄養分補給 ⑥加齢と運動
（２）トレーニングの基礎	トレーニングについて、次に掲げる事項に関する概要の知識を有すること。 ①体力トレーニングの原理・原則 ②主なエクササイズの特徴 ・エアロビック ・コンディショニング（ウエイトトレーニング、ストレッチなど） ③年代別のトレーニングの目的・課題 ④体力要素別のトレーニング方法（筋力、筋持久力、全身持久力など） ⑤体力測定法・運動能力測定法の概要
（３）救急処置	次に掲げる救急救命処置について、概略の知識を有すること ①救急処置（RICE 処置） ②救命処置（止血法、CPR（心肺蘇生法）、AED（自動除細動器）など）
３．フィットネス産業概論 （１）スポーツ産業概論	スポーツ産業一般について、産業特性、産業類型、スポーツ消費者、スポーツマネジメント、将来像などの概略な知識を有すること。

（２）フィットネスクラブ概論	フィットネスクラブ一般について、産業史、事業特性、市場環境、需要動向、業態の多様化、主なプログラム種類などの概略な知識を有すること。
４．運営業務 （１）店舗事務	次に掲げる事項に関し、その仕組み、処理方法、点検方法、取扱い及び法令上の留意点について概略の知識を有すること。 ①現金の取扱い ②クレジットカードの取扱い ③諸届の受付け ④本人確認 ⑤守秘義務と個人情報の保護 ⑥請求書、支払依頼伝票等の帳票類 ⑦売上管理システム ⑧店舗の 5S（整理・整頓・清掃・清潔・躾)、PDCA 管理
（２）イベント企画・運営	次に掲げる事項に関し、その概念、対応方法及び法令上の留意点等について概略の知識を有すること。 ①イベントの種類とその目的 ②イベントの種類と内容・手段 ③イベントの実行手続き ④個人情報の保護 ⑤緊急時の対応方法
（３）サービス説明・見学者対応	次に掲げる事項に関し、その概念、対応方法及び法令上の留意点等について概略の知識を有すること。 ①フィットネスクラブの主な施設 （トレーニングジム、スタジオ、プール） ②主な商品、サービスの名称とその内容 ③見学者対応の目的と入会促進 ④見学者ニーズと見学者心理 ⑤個人情報の保護 ⑥緊急時の対応方法
５．フロント実務 （１）各種会員手続き	次に掲げる事項に関し、その仕組み、処理方法、点検方法、取扱い及び法令上の留意点について概略の知識を有すること。 ①チェックイン・チェックアウトの意義 ②会員証発行の意義 ③各種手続（入会、退会、休会、予約、キャンセル等）の意義 ④施設利用ルール（約款） ⑤会員情報システムと会員への各種案内・連絡通知 ⑥個人情報の保護 ⑦支払い及び利用形態（支払い単位期間、支払方法、 利用可能日時、利用施設、利用形態）
（２）ショップ販売	次に掲げる事項に関し、その概念、仕組み、対応方法及び法令上の留意点等について概略の知識を有すること。 ①商品知識 ②売り場づくり、商品陳列 ③販売促進策 ④商品管理 ⑤発注処理 ⑥レジ操作、現金管理 ⑦防犯対応
６．施設・設備の安全確保	次に掲げる事項に関し、その概念、対応方法及び法令上の留意点について一般的な知識を有すること。

	①トレーニング機器 ②ボイラ設備 ③空調設備 ④水質管理
7．顧客対応 （1）顧客対応と接客の心構え	次に掲げるフィットネスクラブのスタッフの役割と心構えについて、概略の知識を有すること。 ①フィットネス産業におけるホスピタリティの意義 ②スタッフの言葉遣い ③職場での身だしなみ ④電話応対 ⑤顧客心理 ⑥顧客満足（CS）とコミュニケーション ⑦個人情報の保護
（2）クレーム対応	次に掲げる事項について、概略の知識を有すること ①クレームの発生要因 ②クレームのエスカレーション ③クレームへの対応
8．チームワークとコミュニケーション	次に関する事項について、一般的な知識を有すること ①チームワークの意義 ②報告・連絡・相談の進め方 ③コミュニケーションツールとその長所・短所 （口頭、電話、書面、電子メール等）
9．安全衛生	職場の安全衛生等に関する次の事項について、一般的な知識を有すること。 ①全衛生管理体制 ②健康管理 ③衛生基準 ④健康増進のための措置

3級実技試験

3級フィットネスクラブ・マネジメント技能検定実技試験は次のとおり実施します。
【設例課題数】10問程度
【出題形式】判断計算立案など
【合格基準】満点の65%以上（100　点満点）

【実技試験科目及びその範囲】
フィットネスクラブ・マネジメント技能検定試験3級実技試験科目及びその範囲並びにその細目

店舗スタッフが直面する課題についての事例等に対して判断計算立案などで解答していただきます。合わせて、従業員の接客場面についてのイラストまたは画像にて、顧客対応・接客行動について判定し、解答いただきます。

試験科目及びその範囲	範囲の細目
実技試験 1．運営業務	次に掲げる事項について、状況に即して適切な対応ができること。 ①店舗事務（現金・集金管理含む） ②イベント企画・運営 ②見学者対応

２．フロント実務	次に掲げる事項について、状況に即して適切な対応ができること。 ①各種会員手続き ②ショップ販売
３．顧客対応	次に掲げる事項について、状況に即して適切な対応ができること。 ①顧客ニーズを正しく理解し、状況に即した適切な接客対応ができること ②クレームを受けた場合に、その内容を正しく理解し、管理者等に取り次ぐことができること

※ 変更がある場合には、フィットネスクラブ・マネジメント技能検定のホームページ上でご案内致します。

［１１］法令基準日について

※CBT方式と紙試験方式で同じです

試験問題の解答にあたっては、2026年4月1日の時点で、既に施行（法令の効力発生）されている法令等に基づくものとします。

［１２］受検当日について

※CBT方式と紙試験方式で異なります

■CBT方式

【受検当日の持参品】

① 受検当日は、必ず本人確認証（氏名、生年月日、写真付きの証明書：運転免許証、マイナンバーカード等）を忘れずにお持ちください。お持ちいただかない場合は受験できません。
② 筆記用具は不要です。
③ 計算機はPCに搭載されているものを使用していただきます。
④ マイページのIDパスワードの控えは不要です。

【受検上の注意】

① 会場（テストセンター）へは、30分～15分前にお越しください。
会場の場所は、申込完了の際に送付される「申込完了メール」に記載の地図等を事前にご確認ください。
② 当日の流れ
・試験会場の受付にて本人確認書類を提示
・受検時の注意事項について確認後、同意書に署名
・携帯電話や上着などの私物を指定のロッカー等へ保管
（試験室での飲食や私物の持ち込みは禁止です）
・試験監督官による受検票法の説明後、試験室へ入室
・指定の咳へ着席後、試験監督官の指示に従い試験を開始
※当日会場での流れについては、8月20日以降ホームページに動画を掲載予定ですので、事前にご確認の上会場にお越しください。
③ 遅刻および退出については、「（2）試験日時・会場」欄に記載のとおりです。
④ 時計の持ち込みも原則できません。試験の残り時間はPC上に表示されます。
⑤ 他の受検者の迷惑となるおそれがある行為に対しては、中止を求めることがあります。
⑥ その他受検上の注意点については、受検申請時に送付される「受検申請完了メール」をご確認ください。

■紙試験方式

【受検当日の持参品】
① 受検票（写真票・本人控）※写真票部分には必ず顔写真を貼付してください。
② 筆記用具(HB以上の濃い黒鉛筆またはシャープペンシル・消しゴム)
③ 計算機（関数電卓及び携帯電話の電卓機能は不可）
④ 時計(試験教室に時計がない場合があります。）※情報通信機能のある時計は使用できません。
⑤ 本人(氏名・生年月日)確認できる免許証、保険証、学生証等
（本人確認が必要となる場合があるため）

【受検上の注意】
① 気象情報や交通情報に注意し、時間に余裕を持っておこし下さい。
② 自家用車・バイクによる来場は認めません。
③ 試験教室には試験開始30分前から入室できます。
④ 座席は指定席です。試験開始20分前までに指定席に着いて下さい。
⑤ 遅刻者の入場は、試験開始後30分までに入室した場合認めますが、終了時間の延長はありません。
⑥ 試験開始30分後以降に写真票を回収します。
⑦ 試開始後40分を経過したら退出することができます。試験終了10分前からは退出できません。
⑧ 試験時間中は携帯電話等の電源は切って、身体から離して足元のカバン等にしまってください。
⑨ 不正行為と認められる行為があった場合は、その場で退場を言い渡します。
⑩ 試験時間中に携帯電話等の通信機器を操作する行為は、不正行為と見なしますのでご注意下さい。
⑪ 他の受検者の迷惑となるおそれがある行為に対しては、中止を求めることがあります。
⑫ マークシート方式の解答用紙をボールペンで解答した場合は、採点しません。
⑬ 解答用紙を持ち帰った場合は受検無効とします。
⑭ 原則として、試験時間中は飲みものをとることはできません。
⑮ 試験会場内は禁煙です。
⑯ 室内の空調の調整には限界があります。体温調整のできる服装でおこしください。
⑰ 天候・災害・感染症拡大などによる試験実施状況は、試験前日の16:00と当日の8:00に当検定ホームページに掲載いたします。
⑱ その他受検上の注意点については、受検票に記載の内容を確認してください。

［１３］その他

試験会場又は受検のための移動途上において、受検者の過失並びに天災に起因する事故・ケガなどについて、当協会では一切の責任を負いません。また、受検者により、故意・過失の区別によらず、試験会場の施設・設備に対する損害又は試験実施運営に障害が生じた場合、弁償の請求をすることがあります。

厚生労働大臣指定試験機関
一般社団法人　日本フィットネス産業協会　FCM検定事務局

〒101-0044
東京都千代田区鍛冶町2-2-3　第3櫻井ビル6F
TEL：03-5207-2456　　10:00～17:00　＜土・日・祝休日除く＞
E-mail: fcm-test@fia.or.jp　　ホームページ：https://fcm-test.jp